

先日行われた公開授業週間のご協力ありがとうございました。先生方にご記入いただいたアンケートを集計し、下記にまとめました。今回の公開授業週間の目的である3つの柱「①生徒がICTを効果的に活用する。」「②ルーブリック等（観点別評価）を活用する。」「③教科横断的な授業を構成する。」の3つの視点でまとめています。今後の授業改善にお役立てください。

また、7月27日10時30分からICTの研修会が予定されていますが、ここではGoogle Classroomの活用例を紹介します。様々な活用方法があるので、ぜひ取り入れてみてください。

《 ①生徒がICTを効果的に活用する 》

<国語>

○Youtubeで曲を流し、西洋と東洋の違いについて考える時間が印象的だった。

<英語>

○提示装置の活用など様々な要素があり、飽きさせない授業だった。スライドが黒背景に白文字で分かりやすい。

<家庭>

○スマホを用いて生徒自身が理想とするデザインや縫製の方法を教員に伝えていた。

○office365のFormsを使用して、出生時の平均身長・体重を検証していて面白いと思った。

《 ②ルーブリック等（観点別評価）を活用する 》

<国語>

○ワークシートやルーブリックの作成が丁寧で、まとまっていた。

○ルーブリックを授業の初めに提示することで、生徒が求められていることが理解しやすく、積極的に授業に参加する様子がみられた。

<数学>

○共有した回答にその場で点数をつけ、評価を明示していた。

<商業>

○目標の提示と的確な指示で、生徒が能動的に考えたい授業だった。

○授業の振り返りを記入する日誌の裏表紙にルーブリックが印刷されており、評価項目と基準に基づいて記入がしやすくなった。

<芸術>

○前の課題を終え、新しい課題に入るタイミングが教員のトーンの変化によって示され、生徒のペースに合わせた自然な流れになっていた。

<体育>

○動作の確認の中で、具体的にかつ分かりやすい説明があった。

《 ③教科横断的な視点 》

<国語と社会>

○「シシュフォスの神話」を例に「徒労」の説明がされていた。

<社会と国語>

○社会科に関連することだけでなく、国語の故事等他の教科と関連する点を資料や図として示されていた。



Google Classroom の活用例

Classroom

①クラスに参加している生徒への連絡ができる。

クラスへの連絡事項を入力

②課題を科すことができる。

授業タブ → +作成 の中から選択



③生徒が提出した課題をルーブリック評価できる。

生徒	点数
クラス平均	4.86
井上	6
水井	6
水田	6
斎藤	1

あらかじめルーブリックを作成して、課題を作成する。生徒が提出後は、採点タブで、採点した点数を一覧で管理することができる。

GoogleにはClassroomをはじめ、他にもスプレッドシートやスライド、Jamboardなど様々な機能があります。生徒が文房具としてICTが効果的に使えるよう、Chrome Bookを積極的に取り入れていきましょう。